

伊賀市議会行政視察報告書

伊賀市議会議長 近森正利 様	報告者	議員名 西口和成
----------------	-----	----------

参加者名	上田宗久、川上善幸、北森徹、西口和成	
------	--------------------	--

①	視察日時	令和4年10月20日 11時50分～ 16時30分	視察先	ばていお大門 (長野県長野市大字長野大門町55)
	視察事項	長野市：善光寺表参道門前を活かした中心市街地活性化によるまちづくり		

②	視察日時	月 日 時 分	視察先	
	視察事項			

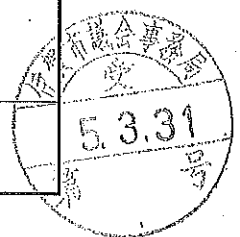
③	視察日時	月 日 時 分	視察先	
	視察事項			

【視察の成果】

牛に引かれて善光寺参りということわざで有名な善光寺は、古くから宗派に関係なく多くの人々に親しまれていた。一生に一度お参りすれば極楽浄土へ行けると伝えられ、年間700万人の人々が訪れている。長野駅から善光寺まで18丁(約1.8km)の長野中央通りは善光寺表参道と呼ばれている。そこには、酒蔵西之門よしのやをはじめ多くの商業施設が立ち並び、若い人々が集うバーやカフェなどもある。歴史的建造物の土蔵や古民家をリノベーションした店舗もあり観光客だけではなく年代を問わず多くの人々が利用し集まるため中心市街地活性化に多分に寄与している。その中に、ばていお大門がある。この施設は、善光寺表参道にあった歴史的建造物の土蔵などを改修し、パティオ(スペイン語で中庭の意味)風にしつらえた施設である。

㈱まちづくり長野が、国からの事業計画の認定とリノベーション補助金交付で整備し、空き家の活用による商店街活性化のシンボリックな施設である。平成17年11月にオープンし、1,000坪に12棟の蔵や旧商家などが集積していた古き良き街並みを再生しテナントをミックスした商業施設である。飲食店や物販店などがあり、年間約13万人が訪れ、売り上げとして約4億8,500万円との説明があった。様々なイベントや伝統行事も開催され施設に人が途切れない仕組みづくりに取り組んでいる。長野市の人口(約37万人)に善光寺参りの観光客(約700万人)が交流し、関係人口を作る見事な中心市街地の活性化事業であった。

費用	旅費： 円	研修参加費： 11,000 円	合計： 11,000 円
----	-------	-----------------	--------------



W000453

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

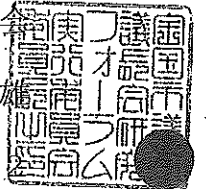
伊賀市議会 御中 西口 和成 様

視察参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-



金 11,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の視察参加費として

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

Cコース 長野市：善光寺表参道 門前を活かした中心市街地活性化によるまちづくり 視察 日帰り

コースポイント 中心市街地活性化の一環として、善光寺表参道を中心とした地区を視察致します。善光寺では国宝の本堂をはじめとする文化財建造物の保存活用について視察し、その後ばていお大門では「株式会社まちづくり長野」による善光寺門前町及び長野市中心部の中心市街地活性化についての講義をお聞きいただけます。

- 最少催行人員：25名 ● 旅行代金（お一人様あたり）：11,000円 ● 添乗員同行します
- 代金に含まれるもの：貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用 *徒歩移動の時間が1時間以上ございます。

	行程	食事
10月20日 (木)	ホク外文化ホール —— 宿坊 (昼食) 善光寺 (視察) 11:30 11:50 13:00 13:10 14:00 .. ばていお大門 (視察・講義) .. 酒蔵西之門よしのや —— 長野駅東口 (16:30) 14:15 15:00 15:15 16:00	朝 × 昼 ○ 夜 ×

【善光寺・表参道】

「牛に引かれて善光寺参り」で有名な善光寺は、古くから宗派の別なく庶民に親しまれてきました。一生に一度お参りをすれば極楽浄土に行けると伝えられ、年間700万人ともいわれる多くの参拝者で賑わっています。長野駅から善光寺までの十八丁（約1.8キロメートル）の長野中央通りは善光寺表参道とも呼ばれ、商業施設が立ち並びます。歴史的建造物である土蔵や古い家屋をリノベーションした店舗などが多くあり、中心市街地活性化に寄与しています。

【ばていお大門】

善光寺表参道にある土蔵など歴史的建造物を修復し中庭(ばていお)風にしつらえた施設で、国から事業計画の認定とリノベーション補助金の交付を受けて整備した空家屋の活用による商店街の活性化の先駆的な施設です。

Dコース 長野市：ジビエ加工センターの取り組みと地域資源を活かした中山間地活性化 視察 日帰り

コースポイント 農業被害の軽減と中山間地域の活性化を図るために設置された長野市ジビエ加工センターの取り組みを視察致します。その後、中条地区の地元住民による、空き家や遊休農地を地域資源として活用した移住定住の取り組みをお聞きいただけます。

- 募集人員：30名、最少催行人員：25名 ● 旅行代金（お一人様あたり）：11,000円 ● 添乗員同行します
- 代金に含まれるもの：貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用

	行程	食事
10月20日 (木)	ホク外文化ホール —— さぎり荘 (昼食) —— 長野市ジビエ加工センター (視察) ... 11:30 12:20 13:30 14:00 14:30 ... 道の駅中条 —— 中条交流センター (説明) —— 長野駅東口 (16:30) 14:35 15:05 15:10 15:55	朝 × 昼 ○ 夜 ×

【長野市ジビエ加工センター】

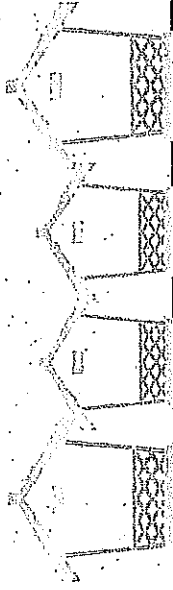
農作物に被害を及ぼす有害鳥獣として捕獲されたイノシシやニホンジカを、新たな長野市の地域資源“ジビエ”として無駄なく有効活用して農業被害の軽減につなげるとともに、中山間地域の活性化を図るために平成31年2月末に長野市中条地区にジビエ加工センターを整備し、令和元年7月から本格稼働を開始しました。

- ※記号の見方： バス —— 徒歩
- ※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。最終の視察コースは、最終案内にてご確認ください。
- ※日帰りの場合と1泊の場合で取消料の基準日が異なります。ご注意ください。

ばていお大門の概要

株式会社まちづくり長野

常務取締役/タウンマネージャー 越原照夫



まとめ：ばていお大門蔵楽庭の手法

まちの構成要素があるがままに保存しつつ
有機的なコンセプト（例：ばていお）を挿入して
まちの秩序を再構成した

